ILSI Japan 30th Anniversary; The 6th International Conference on Nutrition and Aging

ILSI Japan30周年記念 第6回「栄養とエイジング」国際会議

"超高齢社会のウェルネス - 食料供給から食行動まで"



開催日: 2011年9月28日(水)、29日(木)、30日(金)

開催場所: 東京大学 弥生講堂・一条ホール

主 催: 特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構(ILSI Japan)

共 催: International Life Sciences Institute (ILSI)

ILSI Europe

ILSI Focal Point in China

後援

農林水産省 東京大学高齢社会総合研究機構 (社)日本栄養・食糧学会

(社)日本栄養士会 日本応用老年学会 日本基礎老化学会 日本臨床栄養学会 日本ビタミン学会 独立行政法人 国立健康・栄養研究所

ILSI KONT

ILSI (International Life Sciences Institute)は、1978年に、アメリカで設立された非営利の国際的な学術団体です。健康・栄養・安全性・環境の問題を解決し、正しく理解されることを目指し、また発生しそうな問題を事前に予測して対応していくなど、活発な活動を行っています。現在、世界中の15支部470社以上の企業が会員となって、その活動を支えています。また、非政府機関(NGO)の一つとして、世界保健機構(WHO)とも密接な関係にあり、国連食糧農業機関(FAO)に対しては特別アドバイザーの立場にあります。アメリカ、ヨーロッパをはじめ各国で、国際協調を目指した政策を決定する際には、科学的データの提供者としても国際的に高い信頼を得ています。

特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構(ILSI Japan)は、ILSIの日本支部として1981年に設立され、本年で設立30周年を迎えます。ILSIの一員として世界的な活動の一翼を担うとともに、日本独自の問題にも積極的に取り組んでいます。

会議のねらい

わが国では出生率が死亡率を下回り、超高齢化が加速度的に進んでいます。より若いうちから生活習慣病を予防しなければ、健康な高齢期を迎えられないことは、一般にも既に周知されています。しかし、高齢者が健康な日々を過ごすための食行動における現状とあり方、さらに、栄養および身体活動のあり方について、意識をもつ栄養・医療関係者は未だに多くはなく、従来の"食事・運動"の栄養指導を高齢者に当てはめようとする傾向があります。健康的な高齢期を過ごすためには、高齢期にふさわしい栄養・身体活動のあり方について広く知見を集め深めていく必要があります。また、国際的な動向、考え方についても議論ができることを期待しております。したがって、今、第6回は、健康的な高齢期を過ごすという視点から、高齢期の脳機能等に及ぼす身体活動と栄養の諸問題をめぐる最近の研究と課題について、内外の研究者が報告すると共に、今後の方向について討議します。また、基礎的研究上の新知見に加えて、食品・医薬品および関連産業が高齢化社会にいかに寄与していくことができるかについても討議が展開され、また、ポスターセッション、企業展示も予定されています。

ここで得られる知見をもとに、食品・医薬品および関連業界に、長寿と健康に貢献できる魅力ある製品やフードサービスの開発に際してのヒントを与え、今後の高齢化社会に備えて、関連する科学の発展に寄与し、産業界の進むべき方向への示唆につながるものと確信しております。

会議の内容

超高齢社会の課題、高齢者の食の選択、食文化、身体活動と栄養、脳機能に及ぼす栄養の関係等、幅広く講演、討論ならびにポスターセッションが行われます。合わせて、ライフステージ別に焦点を合わせた栄養補助食品や、生活習慣病予防の観点から開発された機能性食品、および関連素材の展示を予定しています。また、国際会議のサテライト集会として、ILSI Japan 設立 30 周年記念事業の講演会が開催されます。

プログラム

トピックス:超高齢社会の課題

セッション1:食の選択 一何を選択し、いつ食べるか? -

セッション2:食文化と疾病構造

セッション3:身体活動と栄養の役割

セッション4:栄養と脳の高齢化

ポスターセッション

上記講演分野に関連した領域のポスターによる研究発表

サテライト集会

東京大学寄付講座「機能性食品ゲノミクス」

ILSI Japan 研究会・部会の研究関連トピックス

企業展示

組織委員会

委員長:木村修一(ILSI Japan 理事長、東北大学名誉教授)

員:青山 敏明(日清オイリオグループ株式会社 執行役員)

岩元 睦夫(社団法人 農林水産先端技術産業振興センター理事長)

上野川 修一(日本大学 生物資源科学部教授)

桑田 有(人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科教授)

小林 修平(人間総合科学大学 人間科学部健康栄養学科教授)

坂田 隆(石巻専修大学学長)

髙瀬 光德(森永乳業株式会社 常務執行役員 栄養科学研究所長)

辻村 英雄(サントリーホールディングス株式会社 常務執行役員)

戸上 貴司(ILSI Japan CHP(健康推進協力センター)代表)

西山 徹((元)味の素株式会社 技術特別顧問)

福島 昭治(中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター所長)

益田 和明(株式会社ニチレイスーコ 取締役専務執行役員)

町田 千恵子(ネスレ日本株式会社 生産本部学術課課長)

松山 旭(キッコーマン株式会社 執行役員)

安川 拓次(花王株式会社 執行役員 事業グループ長)

山口 隆司(ILSI Japan 事務局長)

Suzanne Harris (Executive Director, ILSI)

(敬称略、順不同)

実行委員:栄養研究部会、ILSI Japan 事務局

用語

日本語と英語の同時通訳がつきます

会場案内

東京大学 弥生講堂・一条ホール (〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1) 農学部正門右手にあります。

地下鉄

東京外口

- ●東大前駅(南北線) 1番出口 徒歩1分
- ●根津駅(千代田線) 1番出口 徒歩8分

都バス

御茶ノ水駅(JR中央線、総武線)より

又は

茶 51 駒込駅南口

東 43 荒川土手操車所前行

東大(農学部前バス停)下車 徒歩1分

*会場への直接のお問い合わせはご遠慮下さい。



登録のご案内

参加をご希望の方は、ILSI Japan ホームページより Web 登録にてお申し込み下さい。

URL: https://efw.knt.co.jp/neoec/contents/E041208ils/

尚、会場の都合上、席に限りがございますので、お早目にお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

●会議登録料

会 員	30, 000円	
非会員	35, 000円	
学 生	5, 000円	
レセプション	5, 000円	
ポスターセッション	5, 000円	
企業展示	10, 000円	

*登録料金には3日間の講演会参加費、要旨集代を含みます。 なお、当日の登録はできません。9/22までに登録をお願い致します。

●お支払い方法

下記の2通りのいずれかの方法にてお支払いください。

- 1) クレジットカード (VISA, Master Card, UC, American Express)
- 2)銀行振込 みずほ銀行 銀座支店

普通口座 普通1986588

口 座 名 キンキニホンツーリスト(カ)

*振込み手数料につきましては、お客様負担となりますのでご容赦下さい。

●参加登録証

会期1週間前までに、最終確認メールに参加登録証を添付してお送りします。 印刷の上、当日会場受付にご持参下さい。

●変更・取消

変更(一部取消を含む)の場合、最初に登録した際に発行される ID、パスワードで再度ログインし Web 上でお手続き下さい。全面取消につきましては、下記までご連絡下さい。

なお、一旦お振込み・カード決済いただいた参加登録料・懇親会費・ポスターセッション登録料について は返金致しかねますので、ご了承下さい

●Web登録に関するお問合せ先

近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター東日本

第6回「栄養とエイジング」国際会議事務局 係

〒130-0022 東京都墨田区江東橋 3-4-2 錦糸町マークビル 3 階

電話: 03-6730-3222 FAX: 03-6730-3230 E-mail:tourdesk52@or.knt.co.jp

●その他(プログラム・発表・企業展示等)に関するお問合せ先

特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構(ILSI Japan)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-6-7 麹町 R・K ビル 1 階

電話: 03-5215-3535 FAX: 03-5215-3537

第6回「栄養とエイジング」国際会議ポスターセッション・企業展示募集要項

本国際会議では、講演分野に関連した領域のポスターによる研究発表及び企業展示を募集致します。 参加ご希望の方は、下記の要領でお申込みください。なお、ポスターセッション・企業展示参加者は 参加登録をしていただきます。

日 時

2011年9月28日(水)、29日(木)の2日間

場 所

東京大学弥生講堂・一条ホール内

申込方法

ILSI Japan ホームページ上よりリンクしている Web 登録上でお申込み下さい。事務局よりアブストラクト及び企業展示のガイドラインをお送り致します。

申込締切

- ・ポスターセッション・・・2011年8月12日(金)
- ・企業展示・・・2011年9月14日(水)

登録料

- ・ポスターセッション(設備利用料として)・・・1題5,000円
- ・企業展示(設備利用料として)・・・1社10,000円

アブストラクト

英文で作成していただきます。原稿の提出締切は8月19日(金)です。ご提出いただくアブストラクトは講演要旨集に掲載致します。

*会場の都合上、台数には限りがございますので、お早目にお申込み下さい。定数になり次第締め切らせていただきます。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 (ILSI Japan)

第6回「栄養とエイジング」国際会議 事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-6-7 麹町 R・K ビル 1 階

電話: 03-5215-3535 FAX: 03-5215-3537

E-mail: aging@ilsijapan.org

プログラム

ILSI Japan30 周年記念第6回「栄養とエイジング」国際会議 〈超高齢社会のウェルネスー食料供給から食行動まで〉

★9	月	28	Н	(水)
~~		20	\mathbf{H}	(///

8:30 - 受付•登録

9:00 - 開会の挨拶

木村修一(ILSI Japan)

超高齢社会の課題

座長 鎌田 実(東京大学高齢社会総合研究機構)

9:10 - 10:40 「高齢期の生活を豊かにする食の多様な機能」 秋山弘子(東京大学高齢社会総合研究機構)

座長 岩元睦夫(社団法人 農林水産先端技術産業振興センター)

10:40 - 11:20 「食料需給の現状と今後の課題」

三石誠司(宮城大学)

11:20 - 11:30 質疑応答

11:30 - 11:40 休憩

セッション1 食の選択 一何を選択し、いつ食べるか? 一

座長 坂田 隆(石巻専修大学)

11:40 - 12:20 「健康づくりと食の選択」 石見佳子(独立行政法人 国立健康・栄養研究所)

12:20 - 13:00 「時間栄養学」 小田裕昭(名古屋大学大学院)

13:00 - 13:10 質疑応答

13:10 - 14:20 昼食&ポスターセッション

30 周年特別記念講演

14:20 - 14:50 「「栄養とエイジング研究」: --研究者の軌跡」

座長 戸上貴司(ILSI Japan CHP) 木村修一(ILSI Japan)

セッション2 食文化と疾病構造

座長 徳留信寛(独立行政法人 国立健康・栄養研究所)

14:50 - 15:30 「ヨーロッパにおける微量栄養素必要量についての調整」

ニコ・ファン・ベルゼン(ILSI Europe)

15:30 - 16:10 「日本に肥満が少ない要因を食生活から探る」

御堂直樹(クノール食品株式会社)

16:10 - 16:50 「中国高齢者における栄養状態と関連する非感染性疾病について」

張 堅 (中国栄養・食品安全研究所)

16:50 - 17:30 「ムギ食文化圏における食卓と家族-中国新疆ウイグル族の事例から」

熊谷瑞恵(カイロ大学 アジア研究所)

17:30 - 17:40 質疑応答

17:40 - 19:00 レセプション

★9月29日(木)

8:30 - 受付•登録

セッション3 身体活動と栄養の役割

9:00 - 9:40	座長 小林修平(人間総合科学大学) 「高齢者における食事摂取基準」 佐々木 敏(東京大学大学院)
9:40 - 10:20	「成人寿命全期間における活動エネルギー消費量と身体組成」 クラース・R・ウエスタータープ(マーストリヒト大学)
10:20 - 11:00	「運動トレーニングによるホルモン変化と ボディコンポジション(body composition)の変容」 井澤鉄也(同志社大学大学院)
11:00 - 11:10	質疑応答
11:10 - 11:20	休憩
11:20 - 12:00	座長 桑田 有(人間総合科学大学大学院) 「サルコペニア予防を目的とした栄養摂取の役割」 藤田 聡(立命館大学)
12:00 - 12:40	「高齢者の ADL と栄養素の関わりに関するホットトピックス」 岡野登志夫(神戸薬科大学)
12:40 - 13:20	「運動効果を高めるタンパク質補助栄養とその摂取タイミング」 水野眞佐夫(北海道大学大学院)
13:20 - 13:30	質疑応答
13:30 - 14:40	昼食&ポスターセッション

セッション4 栄養と脳の高齢化

ピノンコンマ		
14:40 - 15:20	「ブレイン・エイジング」	座長 木村修一(ILSI Japan)マッテオ・チェザーリ(トゥールーズ大学)
15:20 - 16:00	「高齢者における睡眠の質」 裏出	良博(財団法人 大阪バイオサイエンス研究所)
16:00 - 16:10	質疑応答	
16:10 - 16:20	休憩	
16:20 - 17:00	座長 裏出」 「運動と脳フィットネス:海馬の機能を高める軽	良博(財団法人 大阪バイオサイエンス研究所) 運動」 征矢英昭(筑波大学大学院)
17:00 - 17:40	「脳の高次機能と咀嚼」	增田裕次(松本歯科大学大学院)
17:40 - 18:20	「生涯を通しての風味嗜好性: 誕生から高齢化 ギャ	まで」 ァリー・K・ビーチャム(モネル化学感覚センター)
18:20 - 18:30	質疑応答	

★9月30日(金)

8:30 - 受付•登録

東京大学寄付講座「機能性食品ゲノミクス」 〈栄養とアンチエイジングーゲノミクスによる科学的検証〉

I 開会の挨拶

9:00 - 9:20 「栄養とアンチエイジング―ゲノミクスによる科学的検証」

阿部啓子(東京大学大学院)

Ⅱ アンチエイジングと機能性食品因子

座長 阿部啓子(東京大学大学院)

9:20 - 9:35 「マイクロアレイ解析を用いたラット小腸における サラシア属植物エキスの免疫亢進機能の発見」

小田由里子(富士フイルム株式会社)

9:35 - 9:50 「柿果皮抽出物を投与した2型糖尿病 GK ラットの肝臓における

Insulin Signaling Pathway 関連遺伝子の発現変化」

井圡良一(公益財団法人 東洋食品研究所)

9:50 - 10:05 「マウスにおけるトマト摂取が肝臓の糖および脂質代謝に与える影響について」

相澤宏一(カゴメ株式会社)

10:05 - 10:20 「(R)-(-)-リナロールのストレス抑制効果

–拘束ストレスラットにおける遺伝子発現変動解析からの考証」

中村明朗(長谷川香料株式会社)

10:20 - 10:30 休憩

Ⅲ ミネラル摂取基準のゲノミクスによる考証

座長 阿部啓子(東京大学大学院)

10:30 - 10:45 「新たなリン恒常性調節機構の発見

ー高リン食摂取ラット腎臓の DNA マイクロアレイ解析より」

中井雄治(東京大学大学院)

10:45 - 11:00 「肝臓遺伝子発現解析から鉄摂取量安全性基準を予測する」

亀井飛鳥(財団法人 神奈川科学技術アカデミー)

Ⅳ アンチエイジング研究の世界動向

座長 阿部啓子(東京大学大学院)

11:00 - 11:30 「抗加齢研究動向における中国の戦略」 傳 正偉(浙江工業大学)

11:30 - 12:00 「カロリー制限によるメタボリズムとアンチエイジング」

ロザリン・M・アンダーソン(ウィスコンシン州立大学マディソン校)

12:00 - 13:10 昼食&ポスターセッション

ILSI Japan 研究会・部会の研究関連トピックス

座長 上野川修一(日本大学)

【炭水化物研究部会】

13:10 - 14:40 「新しい血糖応答測定法を求めて」

「食品の血糖応答性簡易評価法(GR 法)の開発」

「GR法の実用化に向けて」

木村修一(ILSI Japan) 熊井英志(株式会社明治) 中西由季子(甲子園大学)

【食品機能性研究会】

14:40 - 15:30 「栄養素および食品成分の脳機能に対する効果の評価法

ー行動薬理学的手法の有用性ー」

武田弘志(国際医療福祉大学)

【バイオテクノロジー研究会】

15:30 - 16:30 「遺伝子組換え機能性大豆~オメガ-3脂肪酸の健康効果と

それを産生する大豆の食品への利用~」

リチャード・S・ウィルクス(モンサント・カンパニー)

16:30 - 16:40 休憩

座長 西山 徹((元)味の素株式会社)

【食品安全研究会】

16:40 - 17:20 「毒性学的懸念の閾値と食品添加物の安全性評価」

小西陽一(オクラホマ医学研究財団)

17:20 - 17:50 「食品リスク評価の新しい潮流~暴露マージン(MOE)アプローチ」

藤井健吉(花王株式会社)

【健康推進協力センター(CHP)】

17:50 - 18:20 「ILSI Japan CHP の社会貢献活動」

戸上貴司(ILSI Japan CHP(健康推進協力センター))

18:20 - 18:30 閉会の挨拶

山口隆司(ILSI Japan)